

わが町なみえマップ

なみえ創成中学校の1年生の皆さんが
学んだことをまとめてくれました！

表面：町全域、裏面：中心部

編集：東京大学羽藤研究室

(浜通り地域デザインセンターなみえ)

苧野地区

スカートの裾のように延びるなだらかな阿武隈山地を背景に、美しい田んぼが一面に広がる。山と田んぼの境界である山裾には、大きな家がぼつぼつと張り付いている。

自然と人の暮らしが生み出した、このような独自の暮らし方が人々は好きだそうだ。
(文：東京大学)



請戸漁港

福島の沖合は、南からの暖かい「黒潮」と北からの冷たい「親潮」がまざり合う潮目です。ここでは多くのプランクトンが発生し、それをえさにする小魚が集まり、さらにはそれを食べる大きな魚が集まり、たくさんの魚が獲れる漁場になっています。請戸漁港の海でいろんな魚が取れました。特にヒラメや、ホシガレイなどが水揚げされます。せりをやっている所を見ることができました。

※福島県漁業協同組合連合会「福島県の漁業」より引用



せりを見ている様子



せりをしている所



船を清掃している様子

つしま活性化センター

津島には、お年降りや草取りをしている人がいたり、**明るい気持ち**で過ごしています。**みんなに役に立ちたい気持ち**で**地域の人**が暮らしています。



津島

津島地区は昔、酪農が盛んな地域でした。昨年引き続き「**津島肉祭り**」を開催しました。今年は誰でも参加できる、オープンなイベントだった。**バーベキュー大会**や、**ステージイベント**が開催されました。来年も開催されると思うので、良かったら行ってみてください！



僕も肉祭りに行きたいです。

大堀地区

大堀地区には、**相馬焼き**があります。皿にはひびが入っている物が色々あったり、**馬の絵**が描いてあります。



この画像はウィキペディアからです。

大堀地区

大堀地区は大堀相馬焼があるところで、大堀相馬焼の特徴は、保温性に優れた**二重焼**、**青ひび**、**駒の絵**、などの特徴があり大堀地区の伝統工芸品である！

引用Wikipedia

ぜひ大堀地区に行って**大堀相馬焼**を買ってみてはいかがでしょうか。

Q大堀相馬焼は何時代にできたの？
A江戸時代の元禄年間にできたよ！



引用東北の伝統的工芸品ホームページより

大堀相馬焼 (陶芸の杜おおぼり)

大堀相馬焼とは江戸時代初期に浪江町大堀地区で作られた食器です。大堀相馬焼の特徴として**二重焼**、**青ひび**、**馬の絵**などがあります。

陶芸の杜おおぼりでは**いろいろな**(例湯呑みや茶碗、皿、コップなど...)ところに使える大堀相馬焼が鑑賞できます。

購入したい場合は**浪江の道の駅**や**陶吉郎窯**でできます！

ぜひ購入してみませんか？



双葉町

町全域